

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
令和4年度 第2回常務理事会 議事録

開催日時：令和4年7月16日（土）14：00より

開催場所：zoomによる会議

出席者：清水、岡村、荻谷、武藤、澤野、市川、伊藤、森本、高橋

欠席者：棚村

議長：清水（副会長）

議事録：高橋（庶務部長）

【各種連絡事項】

議長：清水副会長と伊藤渉外部長により進行された。

【庶務部より】

1. 日臨技より

（1）会費の送金について

令和4年度会費 8,000円×23名=184,000円

令和3年度入会金 500円×20名=10,000円

送金合計額 194,000円の会費送金があった。（高橋庶務部長）

（2）日臨技生涯教育推進研修会の送金について

新人サポート研修会 50,000円の会費送金があった。（高橋庶務部長）

（3）「第51回医療功労賞」候補者の推薦について

本年は該当者なし。（澤野組織調査部長）

（4）タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会受講について

講習会受講についてのお願いがきている。また、受講生と実務責任者との連絡方法確保のための携帯電話の貸与について、「携帯電話の貸与を希望する・しない」のアンケート調査があり、棚村会長は「希望する」で返答したとのこと。（高橋庶務部長）

2. 県・その他より

（1）「令和4年度公衆衛生事業功労者」の表彰推薦について

本年は該当者なし。（澤野組織調査部長）

(2) 「TSR企業情報調査票」協力のお願について

棚村会長欠席のため、次回の理事会で報告する。(高橋庶務部長)

(3) 「お仕事体験イベント キッズタウンぎふ」の出展協力のお願について

棚村会長欠席のため、次回の理事会で報告する。(高橋庶務部長)

(4) 第13回日本臨床一般検査学会の後援について

棚村会長欠席のため、次回の理事会で報告する。(高橋庶務部長)

【各地区】

各地区とも報告事項は特になし。

【会計部】

4月の月別会計について報告する。主だったところは、正会員の会費が入金されている点。日臨技からの入金の数と少し合わない部分があるが、退会されて返金された分が2名分ある。5月、6月分の入金については次回の理事会で報告する。5月および6月の会計の確認、春季拡大研修会にかかった費用の確認については7月末に行う予定。(荻谷会計部長)

【学術部】

(1) 臨床微生物研修会について

日時：8月7日、内容：実技講習会、場所：岐阜医療科学大学、定員：15名、実務委員：7名、試薬代：27,951円、日臨技の助成金は申請せず。準備を進めていたが、コロナ拡大により、延期させてほしいとの申し入れがあった。急遽、ホームページの案内を差し替えることになり、来週にはホームページが更新される予定。新しい日程は未定であるが、予算については理事会で承認を受けたいとのこと。(森本学術部長) 全員賛成で承認された

(2) 臨床一般部門研修会について

日時：9月25日、定員：120名、ウェビナーを使用、会費：無料、日臨技の助成金により岐臨技の負担は0円、講師料：40,000円、講師：岐阜赤十字病院院長補佐(副院長扱い)松下先生。(森本学術部長)

【組織調査部】

12月4日の「検査と健康展」について、予定していた会場が市の行事と重なってしまったため確保できなかったが、代わりにカラフルタウンぎふを確保した。昨年と同じ施設だが、昨年よりも広いスペースを使用できる。組織調査部より、関係する部門等に場所の変更をメールする予定。(澤野組織調査部長)

【渉外部】

県に対し理事の変更手続きの準備をしている。住民票等の書類は準備できたが、理事会の印環が集まっていないので、集まり次第、理事の変更手続きを進める。(伊藤渉外部長)

【精度管理】

今年度の精度管理調査の施設数は72。メーカーに参加を問い合わせしており、少し増えるかもしれない。8月22日(月)には試料を各施設へ届けられる予定。必要な試薬、消耗品に関しては2社(アルフレッサ、スズケン)に見積もりをお願いしている。来月の理事会には見積書を提出できる予定。(武藤精度管理部長)

【広報宣伝部】

72号を作成している。内容としては会長の就任挨拶、新常務理事のコメント、春季拡大研修会の報告、行事案内を載せる。発送は来週の予定。(市川広報宣伝部長)

議長 棚村 一孝



議事録署名人 清水 康之



議事録署名人 岡村 明彦



